

水防災意識を再構築する

新たな洪水ハザードマップ
新たな行動へ

2019 河川防災・減災セミナー

日時 平成31年2月15日(金) 13:30~16:00 (予定)

※12:30受付開始

会場 J: COMホルトホール大分 市民ホール(大ホール)

※駐車場は確保しておりませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。

平成27年水防法改正を踏まえ、国土交通省と大分県は、想定し得る最大規模の降雨により、洪水で浸水が想定される区域の指定・公表を進めており(国管理区間は平成28年度に指定・公表済み)、大分市と由布市は、指定された区域において、避難場所等を追記した洪水ハザードマップ作成を予定しています。

本セミナーは、住民の方への洪水ハザードマップの円滑な周知を目的として、地域防災の担い手の方を対象に、想定している降雨や浸水が想定される区域、その水深及び浸水継続時間等の説明を行うものです。

(本セミナーの対象指定区域：大分市 由布市挾間町)

主催

大分川・大野川圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会(下流部) *

大分大学減災・復興デザイン教育研究センター

* 水防法第15条の9及び第15条の10に基づき設置された法定協議会で、構成員は、大分市、由布市、大分県、気象庁大分地方気象台、国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所

河川防災・減災セミナー 2019

日時 平成31年2月15日(金) 13:30～16:00 (予定)

※12:30受付開始

会場 J: COMホルトホール大分 市民ホール (大ホール)

※駐車場は確保しておりませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。

プログラム

① 開会 (主催者挨拶)

② 水防災意識社会再構築ビジョンと 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所
大分県土木建築部河川課

③ 大分県の風水害と気候変動

気象庁大分地方気象台

④ 減災・復興デザインからみた大分市の氾濫特徴と ある地区の風水害避難行動計画のチェック

大分大学減災・復興デザイン教育研究センター

⑤ ハザードマップの作成状況について

大分市・由布市

水防災意識に関するアンケート調査

当日会場において、参加者を対象に「水防災意識に関するアンケート調査」を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

「水防災意識社会再構築ビジョン」について

大分川・大野川の浸水想定区域図HP ▶ <http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/kawa/sentaku.html>

国土交通省水管理・国土保全局HP ▶ <http://www.mlit.go.jp/river/mizubousaivision/>

キーワード：「住民目線のソフト対策」「洪水を安全に流すためのハード対策」「危機管理型ハード対策」

問い合わせ先

大分市総務部防災危機管理課 TEL 097-537-5664 / 由布市防災安全課 TEL 097-582-1140

本セミナーの「水防災意識に関するアンケート調査」は、平成30年度国土交通省河川砂防技術研究開発公募(流域計画・流域管理課題分野)の助成を受け実施するものです。